JR東海労ニュース

№1169 2008年11月21日 JR東海労働組合

2009年春闘スタート

連合8年ぶりにベア要求

連合は11月20日、中央執行委員会を開催し、2009 年春闘において、01年春闘以来8年ぶりにベア要求 することを決定しました。私たち労働者への労働分 配率の低下と物価上昇による生活環境が厳しくなっ ている現状があるからです。

JR総連も19日、「単組・地協拡大代表者会議」 を開催し、秋の闘いの成果を反映し、春闘へ繋げていくことを確認すると共に、JR春闘の基本構想を 決定しました。連合方針に則り職場から闘いを構築 し、ベア要求の獲得・労働時間の短縮・休日労働の 改善など職場改善要求と合わせて、全ての労働組合 の壁を越えた統一闘争を創りだし要求実現に向けて 奮闘していくことを確認しました。

イア要求を復活させた で回、連合が久々に で回、連合が久々に で回、連合が久々に

> 11 東 20 京 新

聞

(賃上げは)難しい面が (賃上げは)難しい面が と述べてお り、強気の要求を掲げ り、強気の要求を掲げ とがである」と述べてお

価指数(生鮮食品を除

〇八年の消費者物

の推移を参考に

一個以来八年ぶり。

具体的なベア水準

のような経済情勢では

は十九日の会見で「今

分に見合うベースアッ の「賃金改善」という ア要求復活は、〇一年 ついては、今春闘まで 〇〇九年春蘭の闘争方 (賃金カーブ)を維 (ベア)を要求す とした。連合のベ 定期昇給 収益は悪化の一途をた の上昇による物価上昇 ことへの反省に加え、 年連続で低下している 連の御手洗富士夫会長 どっている。日本経団 危機の影響などで企業 るためだ。 境が厳しさを増してい により労働者の生活環 資源、エネルギー価格 だが、 米国発の金融

連合8年ぶりベア要求

場から統一闘争を構築しまで場合に経織破壊攻撃叛码!